

こくさい新聞

小学5・6年生

下関市総合政策部
国際課

電話: 083 (231) 9653

メール: sskkusa@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

下関の中学生8名が米国を訪問!!

8月4日から、中学生米国はけん研修団が姉妹都市である米国カリフォルニア州ピッツバーグ市を訪問。現地の学校などを視察し、ホームステイを体験しました。

中学生がアメリカ・ピッツバーグでホームステイ!

下関市は、世界で活やくできる人材育成のため、中学生をピッツバーグ市にはけんしています。団員は本場の英語を体験するのはもちろん、ホームステイや現地の方々との交流を通じて米国の文化や生活習慣を体験してきてきました。

出発前研修で準備万全!

団員は、6月末から出発前まで4回の事前研修を通じて、現地で調べる各自の課題(学校制度、ゴミのリサイクル、家族の役割等)を整理し、質問を英語でまとめるなど、ホームステイで注意すべきことも学びました。



出発前に中尾市長を表けい訪問

いざ、ピッツバーグへ!

新下関駅で学校の先生方や家族に見送られた後、福岡経由で成田空港から日づけ変更線をこえ、約9時間でサンフランシスコ空港へ。到着便が混み合い入国審査に2時間もかかるハプニングにもめげず、在サンフランシスコ日本国総領事館を訪問し、現地の情報収集や日本人の保護、旅券・査証の交付など、総領事館の役割を学びました。



領事さんのホームステイ体けんのおはなしもありました

ホストファミリーとの出あい

その後、団員はバスでピッツバーグへ移動し、ホストファミリーと対面しました。どんな家族かみんなドキドキ...

市内各所を訪問・視察!

翌朝、団員はまず市役所を訪問し、ピッツバーグ市の6つの姉妹都市や市議会について説明を受けました。



市議会は月曜日の午後6時から。市民ならだれでも発言できる... (サルバトーレ市長と)



市警察署では、防はんカメラの映像やりゆうち場、パトカーなどを見学しました。

歴史博物館で水産業、炭こう、鉄こう業と続く市の歴史について学んだ。いっこうはランチヨメダノス中学校へ。移動型の教室やパソコン教室、図書館、体育館、しばふの運動場などを見学し、じゆう実した設備と広さにびっくりしました。



ゆったりした教室。室内には水道のじゃ口とシンクも完備



広々とした学校

団員の感想を聞きました!

- Yさん 現地の人々は思いやりの気持ちですばらしかった。つたない英語でも理解しようとしてくれた。英語をもっと勉強してちょう戦したい。
- K君 ハンバーガーやジュースの大きさにビックリ。Sサイズでも500CCくらいあった...。建物も大きかった。
- Mさん ホストファミリーがとても優しくおわかれがつかった。もう一度アメリカに行きたい。
- Y君 最初はわからなかった英語が、なれてきたらわかるようになって楽しかった。そうめんとかレーを作ったら「デリシャス」と言ってくれた。
- Oさん 相手に自分の気持ちを伝えることの大切さをあらためて学んだ。アメリカの人々のやさしさに感動!!
- K君 サンフランシスコのまちは寒かった。総領事館で日本の外交官の仕事を知ることができてよかった。
- Mさん お店でピザを食べ残したらお持ち帰りできてビックリ。
- I君 一週間は短い。ピッツバーグでのけいけんを一生の思い出にするぞ!



このほか、リサイクリングセンターで下関市とは違うごみの出し方や処理の流れを学び、中学校の関係者からアメリカの学校システム、制服や給食についての授業を受けたほか、現地の子どもたちとのスポーツ交流や親ぼく会などいそがしくじゆう実した日程をこなしました。

- ①リサイクルに指定されたものは全て青い箱に入れ家の前に出す
- ②リサイクルセンターに集められ、いっかつて分別処理される



野外授業で...アメリカにも給食があり朝食も出される

ホストファミリーとの休日

最後の2日間はサンフランシスコ市内の観光、買い物、遊園地プールなど、団員はホストファミリーといっしょに楽しく過ごしました。おれに、そうめんやカレー、焼きそばなどを料理した団員も...。とてもよろこんでもらえました。



現地での楽しい日々はあつという間にすぎなりおしいなが、ホストファミリーとお別れの朝がやってきました。

国際人として...

団員たちは一週間のけん研修を終え、自分たちの課題のほか、ピッツバーグの人々とのふれ合いを通して相手を思いやることや感しゃする気持ちの大切さを学び、国際人としての一歩をふみ出しました。大きく成長して下関に帰ってきた団員たちの今後の活やくが楽しみです。中学生になったらキミもホームステイにチャレンジしてみよう!



ありがとう、ピッツバーグのみなさん!